

『ほろ宵いと夏のせい ～sunset～』の漫画の感想レビューに関するアンケート調査

■アンケートの詳細

調査目的	『ほろ宵いと夏のせい ～sunset～』の漫画の感想レビューに関するアンケート調査
調査対象	『ほろ宵いと夏のせい ～sunset～』を読んだことのある20代～50代の男女13名
調査期間	2025年10月10日～2025年10月16日 2026年2月4日～2026年2月5日 2026年4月9日～2026年4月10日
調査方法	インターネット調査
モニター提供元	ランサーズ
データ使用サイト	https://glucks-web.co.jp/manga-zenkan/horoitonatunosei/

■アンケート項目

Q1: 年代と性別を教えてください。

Q2: 『ほろ宵いと夏のせい ～sunset～』を実際に読んだ評価を5段階で教えてください。

Q3: 『ほろ宵いと夏のせい ～sunset～』を実際に読んだ感想を教えてください。

Q1: 年代と性別を教えてください。

20代男性	0人
20代女性	0人
30代男性	2人
30代女性	0人
40代男性	5人
40代女性	4人
50代男性	0人
50代女性	2人

Q2:『ほろ宵いと夏のせい ～sunset～』を実際に読んだ評価を5段階で教えて下さい。

～～作品の5段階評価について～～

- ★★★★★(とても面白かった):絵・物語・キャラに魅力を感じた。続きがあればぜひ読みたい
- ★★★★(面白かった):漫画の内容で面白かったり、満足できる要素が一つでもあった。
- ★★★(普通):面白いとも面白くないとも言えない。
- ★★(面白くなかった):あまり好きではない描写や要素があった。
- ★(全く面白くなかった):読んでいて不快・退屈だった。

★★★★★	6人
★★★★	7人
★★★	0人
★★	0人
★	0人

Q3:『ほろ宵いと夏のせい ～sunset～』を実際に読んだ感想を教えてください。

こんないいストーリーでしっかりドキドキさせてくれる点が素晴らしいです。きちんと両立できているんですね。もちろん、セクシーな所はきちんとアピールしてくれます。主人公がもうちょっと積極的にぐいぐい行くのかと思ったら、そこは程よい感じで抑えているのもバランスがいい。ふたりの関係性を応援したくなるふしぎな作品です。

最中の会話が最高。「Sでしょ」と言いつつ、Mっぽさを強調するひかりちゃん。清楚風なのに乱れて汗をかいているのがいい。名前を呼ばれながらされるのが好きなんですかねえ。ラストカットは告白と見ていいんですよね？彼氏持ちかどうか気になって仕方ないカイト君が可愛い。続編があるのか気になってしまいます。

夏における男女の出会いというのは、爽やかさやエモさ、そして切なさなど様々な要素があって良いなあと思わせてくれる作品でした。今作の主人公とヒロインはずっと一緒にいるわけではなく、まさにひと夏の関係だからこそ切なさが伝わってきます。若さと勢いで突っ走っていく二人の姿を見て、こちら元気をもらえるような作品でした。

リゾートバイトの浮かれた雰囲気全体が漂っていていいですね。結構切ない感じもあります。情熱をストレートにぶつけてくるタイプで「もっと早く出会いたかった」とかいう表情に惚れました。シチュエーション描くのが本当に上手で、手前の海の場面からの流れが良かった。こういう関係性本当に憧れます。終わったあとの「朝までこうして」が幸せすぎると思います。

リゾートの空気感めっちゃ好きです。ほんわかしているようで、実際はかなり求めてくる女のコも可愛い。一時的な関係で済ませるにはもったいなさすぎる美少女で、このままくっついてしまえばいいのと思える関係性です。でもその刹那的な関係がいいのかなは逆に。甘酸っぱい青春感があつてとっても好きな作品です。

お堅い系の主人公海斗じゃなくても、このシチュエーションは疑ってかかる。はじめからお礼ってことでキスって。もうさっそくに彼女のペースですよ。それ以降もなんだか危うくてかわいくて。そんな彼女と島のいろんなスポットにて。なんてうらやましすぎる夏なのでしょう。イラストがきれいすぎるのもいいなと思う。

島でのリゾートバイト、やってみたくなっちゃいますね。というか、こんなかわいい子がやってくるのであればさびれた何もない島暮らしもいいのかも。ちょっと貞操緩めな女の子に対してとにかくお堅い男の子。でも次第に仲良くなって行って。とにかくいろんなシチュエーションがエモいのです。エモってこれねといった感じ。

こちらの作品、イラストがとってもキレイです。もっというろんな作品を見てみたいです。夜の海に落ちてずぶぬれになって、もう思いっきり最高です。こういう出会ってなかなかない。まさにドラマや漫画の世界。それにしても真面目な青年だったはずが、もういろんなところで。だって夏はいつか終わっちゃうのですから。と思うと切ない。

光空のリゾバの期間がもうすぐ終了して、島を離れることになってしまうことに。海斗は彼女を引き留めることができないまま、これが最後になるであろう逢瀬を楽しむ。別れを予感しながら彼女と交わる海斗の想いが切なくて、とてもキュンキュンしてしまいましたよ。そんな海斗の想いを汲んでか、最後は2人の関係に含みを持たせるような終わり方になってました。そんなふうにとってもいい余韻を残してストーリーが終わったので、読者としても大満足です。

リゾートバイトでやってきたヒロインとその島に元々住んでいた青年との出会い。しかも夜の海でずぶぬれになって。もう思いっきり青春感じちゃうじゃないですか。夏休みだけの短い間の出会い。ヒロインはまた自分の住んでいたところに戻っていく。切ないけれど美しいストーリー。イラストもほんときれいで、いいなと思います。

相変わらず絵がうますぎます。前作が発売されてからずっと続きが気になっていました。内容としては、王道な大人向け漫画という感じです。夏のリゾート感も味わえるし、ヒロインの麦わら帽子とか、夏服がよく似合っています。正直、大人向けのシーンは、どのコマもどきどきできるのですが、おすすめは、濡れた服を脱ぐシーンですね。身を任せる光空が最高に可愛かったです。

汗ばむ夏の雰囲気と、ちょっとだらしないヒロインの仕草が最高です。麦わら帽子&ワンピースで振り向きざまに最後のセリフ...惚れるでしょ。すぐに関係を結んでしまう下半身の緩さも結構好きですね。わがまま系に見えてただ従順なだけだったり、色々好きになれる部分が多めです。かなり正統派寄りの女性だとのちのち気付かされます。

夏のうだるような暑さの中でひと夏の恋を楽しむ2人。いずれ来るであろう別れを気にしつつも、それを考えないようにしながら行為にふける姿が切なげで良いです。田舎が舞台の作品ということで、とにかく雰囲気とロケーションがとってもいいです。そんな場所で美男美女が絡むので、ビジュアル的にもとても目の保養になります。そんなわけで、ちょっとしたショートドラマを見終えたような満足感に浸れました。

漫画全巻の部屋

by (株)グリュックス